

(第3種郵便物認可)



齋藤杏花さんの情報を求め、朝霞市役所に掲げられた懸垂幕。1日

報償は、朝霞署(2048・465・0110)へ。(江田崇)

多くの高杉カキ業式を開いた。被災後に建てられた新校舎や避難先で高校生活を送つ

厨文字入り土器出土

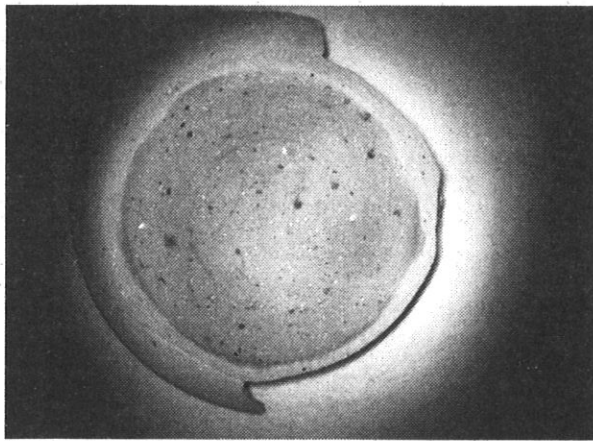
日高・拾石遺跡

日高市は1日、同市高萩の拾石(じゆっこ)遺跡から「厨(くりや)の文字が墨で書かれた墨書土器が出土したと発表した。厨は当時の郡役所(郡家)を形成する施設の一つで、1300年前に建郡した高麗郡の中心地を探る手掛かりとなりそうだ。(関根義浩)

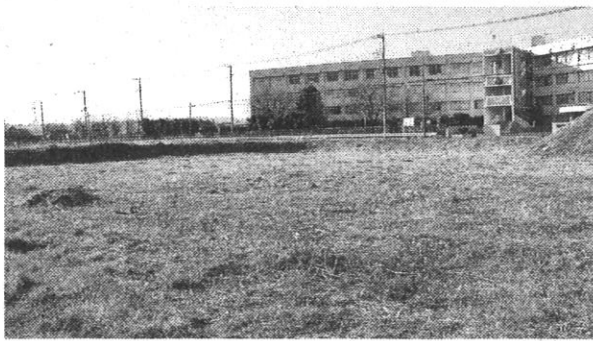
高麗建郡1300年

同遺跡(6・6畝)の南側、2号水路から1995年に発掘されていた。当初、肉眼では分からなかったが、昨年11月に行った赤外線撮影の結果、底部外面部分に供養料理や郡司の食事を作るための施設、厨の文字が確認された。須恵器で8世紀中庸(奈良時代)のものだと推定されている。逆台形型で口径約13センチ、底径約7・5センチ、高さ約3・5センチ。同遺跡からは、既に郡の役人が使

郡役所解明の手掛かりに



赤外線撮影で「厨」という文字が判明した墨書土器(日高市提供)



墨書土器が出土した拾石遺跡。奥は県立日高高校。日高市高萩

用していたと考察される装身具などが出土。住居跡43軒、井戸跡16基、道路跡1条、水路跡2条も見つかっている。

墨書土器は須恵器や土師器の坏などに墨で文字や記号を書いた土器で、土地や建物、方位などが記されていた。同遺跡から約百点の墨書土器が発掘されている。

市は、5月の高麗郡建郡1300年記念祭に併せて、出土した墨書土器を一般公開する。

朝鮮半島からの渡来人が建郡した高麗郡の郡家をめぐっては所在地が不確定で、市教委生涯学習課の中平薫副参事(59)は「高麗郡家の所在を知る上で重要な発見といえる」と話している。



大船渡市の仮校舎にコンクリートバスで通学し、昨年4月から再建された新校舎に移った。

高田高の旧校舎は2011年3月11日、津波で3階まで浸水し全壊。部活動などで校外にいた生徒22人と教諭1人が犠牲になった。

東京電力福島第1原発事故で、本来の校舎が避難区域にある福島県立浪江高も仮校舎が置かれた同県本宮市の生涯学習施設で卒業式。卒業生19人を在校生14人が見送った。

卒業生代表の今野美南海さん(18)は「仮校舎での学校生

子育て世帯の貧困割合 13.8% 20年間で倍増

生活保護費以下の収入で暮らす子育て世帯の割合が13.8%となり、1992年から20年間、倍増したとの調査結果を山形大の戸室健作准教授がまとめた、1日公表した。特に沖縄県が37.5%と子育て世帯の4割弱を占めた。戸室准教授は「全国で子どもの貧困が深刻化している」と警鐘を鳴らしている。埼玉県は12.2%。

調査では生活保護費の基準となる最低生活費以下で暮らす子育て世帯を貧困状態と定義。18歳未満の子どもが、約1300万世帯のうち貧困状態にある世帯は92年に5.4%、約70万世帯だったが、2012年には約1000万世帯のうち13.8%、約146万世帯となった。貧困世帯の数で約2倍、割合を三す貧困率では約2.5倍に増えた。

都道府県別でみると、貧困率は沖縄が最も高く、大阪(8%)、鹿児島(20.6%)

た若手県庁前高田市の県立高田高は、高台に再建された新校舎や避難先で高校生活を送つ